

「シルバー通信」第100号記念 <特集号>

令和5年(2023年)4月1日発行

～第100号発行に寄せて～



おめでとう、100号発行
「シルバー通信」

前広報委員長 藤原 一夫

第1号は昭和63年12月1日に発行されました。社団法人石巻市シルバー人材センター設立してからわずか4カ月の早さでした。設立時は職員2名・会員数217名で、相当な多忙の中「シルバー人材センターのPRと職員・会員の親睦や、会員の増加を図り、市民の皆さんにいかにご利用して頂くか」とスタート時の強い熱意のもとに発行されたのでしよう。

それから35年、かつてない東日本大震災やコロナ禍の惨事があり、その影響はいまだに終わっておりませんが、センター一丸となってそれらの対策に関わってこられました。本当にお疲れ様でした。シルバー通信の役割は発行して終わりではありません。記事を読んでもらいたい会員と話し合って仲間をつくり、施策についての考えや知恵を委員会で話し合いそれを活かすことです。

お互いのコミュニケーションを大切に、事業の発展に寄与する広報誌にして下さい。



会報100号の記念に思う

理事長 亀山 伸一

本センターの広報誌「シルバー通信」が100号を迎えました。これと、心からお祝いと同時にこれまで編集に携わった関係者の御苦労、御努力に改めて感謝を申し上げます。

振り返りますと、この間センターには様々な課題、難題がありました。振りが返りますと、この間センターには様々な課題、難題がありました。前に進んでまいりました。

そのひとつに、常にセンターの事業内容や活動状況を会員に伝え、会員の理解に努めてきた広報誌「シルバー通信」の役割があります。センターの現状、活動報告、運営方針、サークル活動や会員の身近な情報等、いつも会員に広くわかりやすく伝え、理解を得ることに努めてきました。正に、センター内のコミュニケーションを担ってきた、「シルバー通信」が、今日のセンターの発展と事業安定の礎を築いてきたといっても過言ではありません。

私も「シルバー通信」の拝読を毎回楽しみにしており、広報委員の皆様御尽力に感謝しています。

今日の世の中は、先の見通しが立たない不安定な日常生活が続いておりませんが、会員の皆様生きがいを持って暮らしていけるよう、センターが果たすべき役割は大きく、その一翼を担う広報活動「シルバー通信」が今後ますます充実し、会員が待ち望む広報誌であることをこれからも期待し、更なる発展をお祈りいたします。

「シルバー通信」発行の歩み (今年の漢字：付記)

【第1号】(1988年)昭和63年

12月1日発行。

平成4年4月1日～平成17年6月末までの事務所(旧職業安定所)(2023.1現在)



平成16年(2004年)

【第31号】1月号

(理事長：佐藤 敬)

広報誌はB4判一葉でした。

【第33号】11月号

- ・理容(とこやさん)サービス始めました！！
- ・友の会では「お座敷列車の旅」が行われた。

平成17年(2005年)

【第34号】1月号

- ・河南町シルバー人材センターと合併調印式(16/12/10)

- ・安全大会では安全スローガン&安全三訓を唱和

*「安全を心に誓って元気よくめざせゼロ災365日」

*「*安全を確認して仕事をします。*指示や注意をよく守って仕事をします。*慣れた作業も気をゆるめずに仕事をします。」

平成18年(2006年)

【第39号】11月号

- ・ボランティア清掃活動(日和山～市庁舎周辺)



平成19年(2007年)

門脇の事務所から現在の事務所に平成19年7月1日移転した



【第42号】10月号

・H19年からの広報委員会

委員長：小松代富雄、委員：大野武、藤原一夫、國分賢一

・安全標語優秀作品

- *手を抜く気を抜く心の油断 無理と油断は事故のもと(今野定男さん)
- *人に頼るな安全確認 自分自信が責任者(松川利雄さん)

平成20年(2008年)

今年の漢字
変

- 【第43号】1月号
 - ・第2回通常総会
 - 理事長(新任)：高橋信清
 - ・「筆耕班」誕生
- 【第44号】6月号
 - ・就業開拓&適正就業各委員会が新設
- 【第45号】10月号
 - * 創立20周年記念式典・祝賀会盛大に祝う!



H25 年度新役員

- 【第60号】4月号
 - ・平成25年4月1日 公益社団法人移行
 - ・「安全適正就業委員会」発足
- 【第62号】10月号



- 【第72号】4月号
 - ・救命講習会



今年の漢字
北

平成21年(2009年)

今年の漢字
新

- 【第46号】1月号
 - ・新年の挨拶
 - 理事長 石巻市長 高橋信清 土井喜美夫



理事長：平成21年度から

- ・「友の会」秋保温泉日帰り旅行
- 【第47号】5月号
 - ・H21年度第1回通常総会理事長に高橋信清を新任

平成22年(2010年)

今年の漢字
暑

- 【第49号】1月号
 - ・新年の挨拶
 - 理事長高橋信清 石巻市長(新) 亀山紘
- 【第51号】10月号
 - * 紙面を4面に増刊

平成23年(2011年)

今年の漢字
絆

★4月号は 東日本大震災の影響により、発行出来ませんでした。

- 【第53号】7月号
 - ・理事長改選高橋信清⇒小松代富雄
 - ・「友の会」惜しまれつつ解散!

平成24年(2012年)

今年の漢字
金

- 【第56号】4月号
 - ・広報紙「シルバー通信」年4回発行に増刊
- 【第57号】7月号
 - ・安全祈願祭、ゼロ災に向け安全活動始動

平成25年(2013年)

今年の漢字
輪

- 【第59号】1月号新年号
 - ・心機一転で自己責任ゼロ災を目指しましょう



平成26年(2014年)

今年の漢字
税

- 【第64号】4月号
 - ・大震災の苦境を乗り越え明日に向けて前進しよう
- 【第65号】7月号
 - ・安全標語決定 優秀作
 - *手を抜くな 気を抜くな作業終了5分前(阿部正昭さん) * 気配り目配り安全確認で今日もゼロ災(亀山信夫さん)
- 【第66号】10月号

H26 年度安全大会



平成27年(2015年)

今年の漢字
安

- 【第67号】1月号
 - ・新年の挨拶
 - 理事長 石巻市長 小松代富雄 亀山 紘



理事長：平成23年度から

- 【第68号】4月号
 - 「からくりポストきずな君」です!



平成28年(2016年)

今年の漢字
金

- 【第71号】1月号新年号
 - 復興5年目
 - 理事会役員一同



平成29年(2017年)

今年の漢字
北

- 【第75号】1月号新年号
 - ・愛好会クラブ活動

野菜クラブ



パークゴルフ倶楽部



薬細工愛好会

薬細工愛好会



筆耕班



- ・頑張る仲間! * 仕事場を訪ねて



- 【第77号】7月
 - ◎法制化30周年記念表彰
 - ◎平成29年度安全就業優良表彰
- 【第78号】10月号

「ファイト満々!」平成29年度の役員皆さんの皆さん



- ・頑張る仲間! * 仕事場を訪ねて



平成30年(2018年)

今年の漢字
災

- 【第79号】1月号新年号
 - 事故・ケガ「ゼロ」を目指して

準備発前操!





しめ縄飾り

愛
好
会
だ
よ
り



パークゴルフ

悠遊会一泊旅行穴原温泉へ



【第81号】7月号
・平成30年度定時総会

【第88号】4月号
ISHIコレフアクションショー



【第82号】10月号
創立30周年記念特集号



河北ピックバンにて



オリ
ン
ピ
ッ
ク
聖
火
石
巻
に
！
石
巻
南
浜
津
波
復
興
記
念
公
園
屋
外
に
て
(3月20日)

石巻市長：亀山 紘
・第1回理事長杯パークゴルフ大会
(石巻かなんパークゴルフ場)
【第93号】7月号
・令和3年度定時総会も地域班班長・副班長の代議員により開催された。



新役員体制

【第94号】10月号
・コロナ禍 我慢の今、忍耐強く臨機
応変の就業をしましょう (副理事
長：大野武)
・令和3年度安全標語 *「慣れた作業
に潜む事故 初心にかえって安全作業」(阿部
元さん)

令和4年(2022年)
【第95号】1月号新年号

今年の漢字
戦

・新年の挨拶
理事長 石巻市長
亀山伸一 (新) 齋藤正美



・仕事紹介空家管理作業



【第96号】4月号
・「会員優待割引制度」開始
・仕事紹介コーナー石巻植木

【第97号】7月号
・令和4年度定時総会平常通り開
催(コロナ禍での自粛集会が解除)
・令和4年度安全標語 *「全員で目
をかけ 声かけ努力して 共に築こう
安全職場」(八塚政雄さん)



【第98号】10月号
・「悠遊会」会則一部改正
*初めての絵画展(和田会員)盛況裡に終
了!



創立30周年記念式典・祝賀会盛大に!

先輩の苦節30年、お客様の信頼を引き継いで
未来に向かって築こう我が「シルバー石巻」!

●とき：平成30年9月7日(金曜日) ●会場：石巻グランドホテル



祝賀会の最中を飾り、お揃いのハイジを背で「北東の星」を照らす役員員の皆さん



▲お手を捧げで万歳一喝を熱する会場の様子 ▲ご一緒に各壇して祝賀金を捧げ上げた会場の様子

【第89号】7月号
・「地域班班長・副班長の代議員
制」による令和2年度定時総会



・愛好会・クラブ・班活動が活
発に! *詩吟クラブ* 野菜ク
ラブ*筆耕班・パークゴルフ俱
楽部

【第90号】10月号創刊記念号
諸先輩の皆様ありがとうございます。
益々張り切ってが
んばります。 <広報委員会一同>



センターに野菜
ま利
す。用荷
有。難
う。ご
さ。い
ご。入

令和3年(2021年)
【第91号】1月号新年号

・新年の挨拶 理事長：亀山伸一

今年の漢字
金

平成31年(2019年) = 令和元年
【第85号】7月号(令和第1号)

・令和元年度定時総会
新理事長に亀山伸一

今年の漢字
令

令和2年(2020年)
【第87号】1月号

新年号 ・新年の挨拶
理事長(新) 亀山伸一 石巻市長 亀山紘

今年の漢字
密



理事長：令和元年度から



令和5年(2023年)

【第99号】1月号新年号

・ボランティア活動

旧石巻：いしのまき元気いちば、河南：遊楽館、河北：追波河川運動公園



・石巻魚市場で場内PR活動

(第33回いしのまき大漁まつりで)

・各セミナー研修開催

令和4年度草刈機械操作講習会、植木剪定講習会、掃除と片づけで健康になる♪



「シルバー通信」を製本しました



手造り製本「シルバー通信」第1巻です。200号時に第2巻！熱望致します(大野武)

・クラブ活動紹介

- *パークゴルフ倶楽部
- *お散歩クラブだより
- *筆耕班クラブだより
- *野菜クラブだより
- ・3回理事長杯パークゴルフ大会



「今年の漢字」一部紹介

密

(2020年) *世界中が新型コロナウイルス感染症流行の影響を受けた1年。“3「密」”という言葉が提唱された・・・

金

(2021年) *長く暗いコロナ禍に置いて開催された東京五輪・パラリンピックで日本人選手の活躍や各界で打ち立てられた「金」字搭がひとときわ輝くニュースとなった1年。

戦

(2022年) *ロシアのウクライナ侵攻による「戦」争の恐ろしさを目の当たりにした1年。

「シルバー通信」発行の変遷 ～創刊から現在へ～



始めに、設立から35年間と共に99号までの変遷を記述するに当たり、広報誌の編纂のプロセスを思うとき、簡潔にまとめることが出来ませんでした。長文になっていることをご理解願います。

さて、第1号発行は昭和63年12月1日でした。初期の発行は、初代局長の佐藤清五郎さんが手書きの表裏一葉でした。用紙サイズはB4判から第37号よりA4判に変わり年3回(1月・6月・10月)を基本に第50号まで続けました。記事内容は一面に『表題』1月(新年)号には毎年理事長・石巻市長からの新年の挨拶、センター事業状況、総会報告事項などを、二面には「あんぜん」を主体とした記事、“会員の広場”“友の会だより”の関係記事を掲載してきました。

第51号からA4判用紙に装いを変え4面に増やし第54号までは年間3回で、第55号から1月(新年号)・4月・7月・10月に仕切り、年間4回とし各面には主要記事を決め、会員の皆さんにセンター事業・情報のお知らせ、会員の活動や活躍状況など紙面を通じて伝えられるように構成・編集、創意工夫しながら、臨機応変に時勢に沿った形として紙面の充実を図って発行し現在に至っています。今回、紙面の関係から会員の皆さんに身近な“モノ”に絞り込み、主な発行号毎に写真を添えて歩みを列記しました。

広報委員(副理事長)大野 武

～広報誌の基本的な役割＝広報委員会の心構え～

★会員の皆さんにセンター事業・情報のお知らせ、会員の活動や活躍状況など紙面を通じて伝えるコミュニケーションの「潤滑油」の役目を果たすこと。★会員の皆さんから寄稿いただいた話題等を掲載して、会員相互の絆・仲間づくりの「橋渡し」をする役割を果たすこと。★センターの歴史を集積した「情報バンク的資料」を担うこと。★「一般市民に公開」されていることを念頭においた編集であること。★「会員・事務職員・役員と一体性の広報誌」であること。・・・を心構えて編纂致します。

「シルバー通信」広報委員会一同 2023年(令和5年)4月1日
これからも皆様のご支援・ご協力を宜しくお願い申し上げます。



後列左から
三浦文子、阿部明子
阿部津久子、遠藤局長
前列左から
大野武、安倍主任
櫻井正、勝又昭